

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

褥瘡予防対策における多職種カンファレンスの有効性

2. 研究の対象患者

2015年6月1日から11月30日、2016年6月1日から11月30日の間に9階西病棟に入院された方

3. 研究の対象期間

2015年6月1日～2015年11月30日

2016年6月1日～2016年11月30日

4. 研究の概要

院内褥瘡発生率は様々なアウトカムとして使用されることが多く、発生率低下させ、褥瘡を予防することには大きな意義がある。当院では病棟ごとに褥瘡発生率のばらつきが生じ、褥瘡発生率低下に難渋する病棟も少なくない。褥瘡予防は医療職種全体で考えていく必要があり、また、褥瘡発生を予防するためには、発生原因をアセスメントしていく必要がある。今回は昨年度の院内褥瘡発生数が多かった外科病棟を対象とし、年度初めに褥瘡発生のアセスメントについて多職種でカンファレンスを行い、褥瘡発生減少に繋げることができたのかを調査する。

5. 研究実施予定期間

2017年1月18日～2017年11月30日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：識別コード、年齢、性別、病名、術式、褥瘡アセスメント表、褥瘡評価表、血液検査、リハビリ実施歴等

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

- ・研究責任者：リハビリテーション科 野村 良亮
- ・臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)